

## 微細藻類を活用した新規事業創出の検討を開始しました

### ～スタートアップスタジオ スピリート社への会員加入～

電源開発株式会社（以下、Jパワー、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部肇史）は、スタートアップスタジオ<sup>\*1</sup>の Spirete 株式会社（以下、スピリート社、東京都千代田区、代表者：中島徹）へ会員として加入し、微細藻類から SAF (Sustainable Aviation Fuel/持続可能な航空燃料)生産を目指すプロジェクトにおいて、新規事業を創出する検討を開始しました。

\* 1：スタートアップを内部から継続的に産み出していく仕組みを持った組織

Jパワーは、2002年から微細藻類<sup>\*2</sup>（海洋微生物）を活用した研究を続けて来ており、カーボンニュートラル社会の実現に向け、SAF 製造技術の開発<sup>\*3</sup>に取り組んでいます。（2020年10月5日プレスリリース、NEDO 事業<sup>\*4</sup>「バイオジェット燃料生産技術開発事業／微細藻類基盤技術開発」の受託について

[https://www.jpowers.co.jp/news\\_release/2020/10/news201005.html](https://www.jpowers.co.jp/news_release/2020/10/news201005.html))

一方で、SAF の大量生産を実現するには中期的な時間軸での研究開発が必要となります。そのため、将来の SAF の事業化を見据えつつ、先ずは SAF の製造過程で併産される副生物を活用した化粧品や健康食品等の高付加価値製品事業に取り組みながら、SAF の社会実装を目指していきます。

\* 4：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 2020～2022 年度委託事業

このような高付加価値製品を扱う新規事業は、これまで Jパワーが培ってきた電気事業の領域とは異なることから、異業種の人材やノウハウを融合し、迅速な意思決定を行い、外部からの資金調達等を通じて事業成長の加速を狙うスピリート社の起業プログラム<sup>\*5</sup>に参加することにより、早期の事業化を目指すこととしました。

Jパワーは、2021年2月26日に J-POWER "BLUE MISSION 2050"で公表した、国内発電事業での CO2 排出量の 2030 年の 40%削減、更には 2050 年の実質ゼロによるカーボンニュートラルの実現を目指し、引き続き取り組みを加速させていきます。

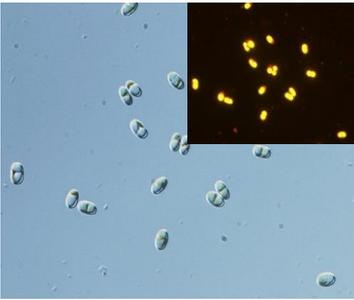
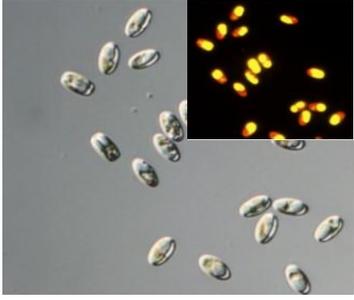
### スピリート社について

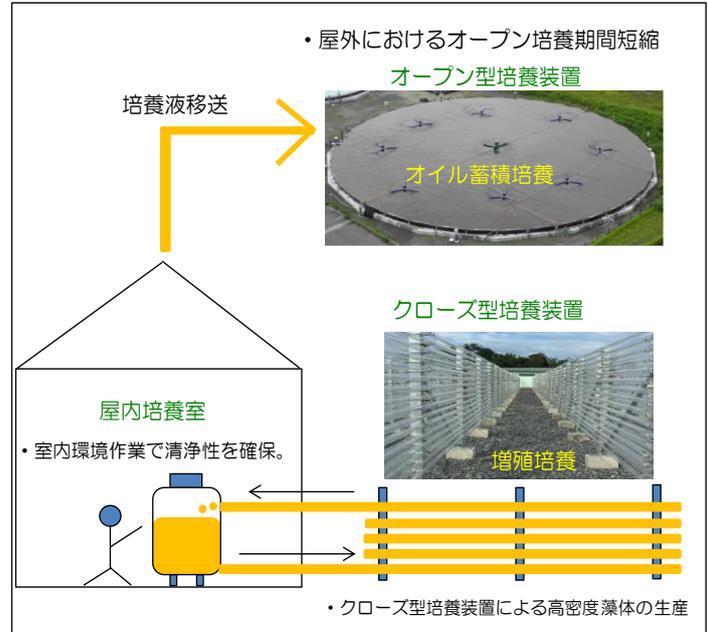
連続起業家であり企業支援家でもある孫泰蔵氏率いるコミュニティ「Mistletoe（ミストウ）」からスピリオフする形で 2019 年に設立されたスタートアップスタジオです。スピリート社では、大企業や大学研究機関から預かった事業アイデアや技術シーズをもとに、大企業人材や大学研究機関の人材、フリーランスや副業人材など、異分野の技術と異業種/業界の専門知識や経験を組み合わせ、グローバル規模での資金調達・事業展開に挑戦できるスタートアップの創出を目指しています。

また、本微細藻類を活用したプロジェクトへ Entrepreneur In Residence（客員起業家）として新たに参加頂ける方も募集しています。URL：<https://www.spirete.com/community>

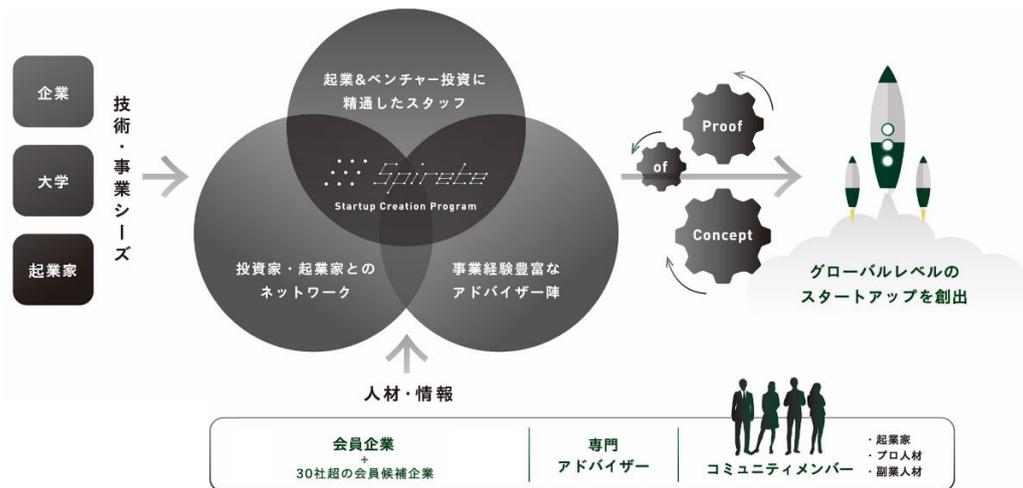
\*2 Jパワーで研究開発を行っている微細藻類

\*3 研究開発中の製造技術  
(ハイブリッド培養システム)

ソラリス株 <i>Fistulifera solaris</i> JPCD DA0580	ルナリス株 <i>Mayamaea</i> sp. JPCD CTDA0820
	
サイズ:8~10μm オイル含油量: up to 65wt% (実験室) 生育: 7 days(0.5g/L:25°C) 適用温度範囲: 15~45°C オイル: 中性脂質 主となる脂肪酸: C16:1, C16:0, EPA	サイズ:10~12μm オイル含有量: up to 60wt% (実験室) 生育: 10 days(0.5g/L:10°C) 適用温度範囲: 4~25°C オイル: 中性脂質 主となる脂肪酸: C16:1, C16:0, EPA



\*5 スピリット社起業プログラムの概要



以上